

はじめに

林業技術センターは、広島県立総合技術研究所（以下、総研）の一機関として、工業・食品製造・農林水産業・保健環境の研究を行う他センターと連携を図りながら、広島県の林業・木材産業振興や森林環境保全のための研究を行っています。意欲ある事業者や農林水産局の課題解決に注力し、地域の付加価値向上に貢献するとともに、森林所有者や事業者の方々の所得や生産性の向上を目指します。

このため、令和8年度施行予定の総研中期事業計画（第3期）に基づき、次の取組に対して強化・拡充を図ります。

第1は、ニーズ起点による技術支援の推進です。事業局が発信する課題の解決に注力するとともに、より広く顧客の声を集めて

ニーズを把握・分析し、施策実現や課題解決に必要な技術開発の提案や技術支援に取り組みます。

第2は、デジタル技術の更なる取り組みによる技術支援機能強化です。総研が保有するデジタル技術の応用とAI等最新技術を活用することで、多様な課題に対応したデジタル技術を開発します。

第3は、支援効果向上のための技術基盤強化です。社会情勢の変化等に対応して効果的な技術支援を行うため、将来の支援に繋がる研究開発を推進します。

また、農林水産局が取り組む「広島県農林水産業アクションプログラム」と連携し、施策実現に必要な技術開発の提案や県内の林業・木材産業界の抱える課題の解決に向けた技術支援を強化してまいります。

今年度の具体的な試験研究は、次のとおりです。

I 試験研究課題

① 課題解決研究

事業局や事業者等の課題を解決するための技術開発を行います。今年から「3Dリモートセンシングによる里山林の管理と活用（令和8～10年度）」を開始します。

里山にある手入れ不足人工林や、ナラ枯れ等の被害が拡大している雑木林の効率的な管理と広葉樹材の利用促進に向けて、里山林の状況を把握する技術の開発を行います。これにより、里山を取り巻く多くの関係者が里山管理に使用

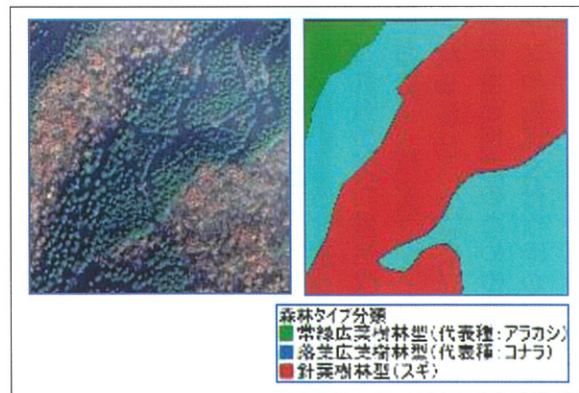


図1 森林タイプ分類イメージ

えるデジタル情報基盤等の整備を目指します。

本年度は、広域の資源情報の把握のために、広島版森林タイプ分類モデルの確立および県全域の分布図作成等を行います。

② デジタル技術開発・移転促進事業
デジタル技術を活用した、省力化や品質改善等に対応した技術の開発を行います。

今年から「苗木生産現場におけるセンサーベースの自動灌水技術の開発（令和8～12年度）」を開始します。

コンテナ苗木の育成では、灌水管理が技術的な課題となっており、そこで、省力化と得苗率向上を目指した灌水装置の開発を進めます。

③ 基盤研究（センター長枠）
将来の支援に繋がる研究開発に向けた取り組みを行います。

④ 受託・共同研究
県内外の事業者等からの受託及び共同による研究に取り組めます。

今年度は、採種園における種子採取開始日の見直しに向けた調査や苗木栽培技術の高度化等を予定しています。

【林業技術センターホームページ】 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/33/>

II 行政支援事業

① 苗木生産体制整備事業

スギ・ヒノキなどの優良種苗木確保のための採種園管理、種子採取・発芽検定を実施します。

III 技術支援

県内外の企業・団体に対する技術支援として、次の項目について有料で実施しています。

① 技術的課題解決支援事業（ギカジ）

利用者からの依頼に応じて、課題の検討を行い、解決のための技術支援レポートを交付します。

② 設備利用及び依頼試験

県内外の企業・団体等からの要望に応じて、木材実験棟の各種強度試験機のほか、木材加工機械の設備利用を受け入れています。また、製材品の曲げ強度や引張強度など、材の性能に関する依頼試験も実施しています。

研究成果発表会について

令和7年度の研究成果発表会は、2月25日に三次市において対面とwebの併用で開催し、約

100名の方々にご参加いただきました。

特別講演として、株式会社徳田銘木相談役の徳田 浩氏をお招きし、「『地域の木を本気で活かす』縮小マーケットにおける経営戦略（僕達がやってきた40年、そして新しい時代）」の演題で、磨丸太や銘木だけでなく自然木や変木の活用事例等マーケットインの木材利用のありかたについてご講演いただきました。

また、パネルディスカッションでは、有限会社一場木工所 代表取締役の一場末帆氏と土井木工株式会社 常務取締役の土井崇義氏にも加わっていただき、地域材利用の取組のご紹介も頂きました。

研究成果発表としては、「リモートセンシングで里山林の資源を把握できるか」と「簡易な乾燥施設で身近な広葉樹材の活用」に役立つ」の2課題を当センターの研究員が報告したほか、研究ポスター7課題を展示し、ご参加いただいた皆様との意見交換を行いました。

森林管理基盤情報の公表について

当センターでは、「森林管理基盤情報」として、県全域のデジタル地図（標高図、地形傾斜図、CS立体図、樹高図、レーザー点密度図、計測年度図）をHIROSHIMA DotoXに公開しました。

詳細かつ広域のデータですので、森林状況の把握や作業道計画等にご活用ください。

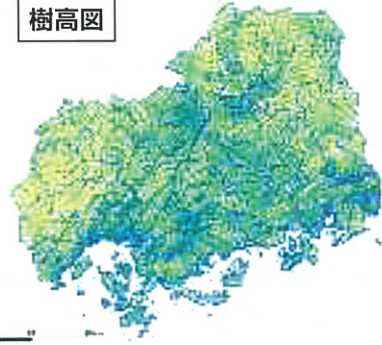


図2 森林管理基盤情報（樹高図）

おわりに

受託・共同研究、ギカジ、設備利用及び依頼試験等については随時対応いたしますので、ぜひお問い合わせください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/33/>
電話番号 0824(63)0897
(技術支援部直通)

森林のコンサルなら

MIZUKI

株式会社 **ミズキコンプライアンス**

建設コンサルタント、森林調査、保安林解除、林地開発

〒732-0052 広島市東区光町2丁目7-17 TEL.082-568-0755

<http://www.mizuki-c.co.jp/> E-mail: mizuki@dance.ocn.ne.jp